

# <ボルトバックを御存知ですか>

## 鉄骨建方<本締め作業>時のボルト管理

①安全、②品質管理、③作業の省力化によるコストダウン④作業性⑤性能

### ① 本締め作業の安全性向上

- 1、 本締め作業場所に必要数のボルトが用意されている為  
梁の上を段ボールに収納された箱を、不安定な移動作業をしなくて良い  
(梁上の移動時両手がふさがらない) 又、段ボールの箱が雨などによっ  
て濡れることで箱が破れ高所よりボルトの飛散による事故が防げます。
- 2、 仮ボルトの回収にも役立ちます。
- 3、 段ボールでの使用をしない為、ゴミ (ダンボールの箱) の飛散による近  
隣の迷惑の防止につながり、回収作業もしなくて良い。

### ② ボルトの品質管理

- 1、 雨等による水濡れ防止になり又、仮ボルトの回収作業も楽になります。

### ③ 作業や人員の省力化

- 1、 作業の前日 (数日前) にジョイント部の必要数を前もって収納しておける  
為、空箱・ゴミ等の散乱も少なく回収作業も楽になります。

### ④ 優れた作業性

- 1、 本締め作業の手許にボルトがある為ボルト入作業を効率よくできます。
- 2、 両手がふさがらない為、安全かつ速やかに移動ができます。

### ⑤ 優れた性能

- 1、 取付金具も2種類有り用途に応じて選べます。
- 2、 他社の製品に比べ厚手の生地、クラレのクラフテル#3  
(トラックのシートなどに使われている生地より厚い特注品) を  
使用する事で破れによる高所よりの飛散による事故防止にもなります又、  
吊ロープも、16mmのロープを使用することにより、重いバックの持ち  
上げが容易になりました。

[お問合せは]

[取扱い代理店]